

第257回 令和8年6月24日（水）

## 「SNS禁止の流れについて」

諸外国で未成年のSNS禁止の流れが加速しています。これからの時代、SNSなしでは暮らしていけないのだから禁止すべきではなく、モラルやリテラシーを教え込むべきだという主張もありますが、ショート動画はアルゴリズムによって自分が意図しない方向へ情報操作することも可能ですし、中毒性があることは明らかなので低年齢のSNSが何かしらの悪影響があることは間違いがないところでしょう。

しかし実際日本で禁止をするにはどのような方法があるのでしょうか。「あなたは18歳以上ですか」と入口で問いかけたところで効果は薄いでしょう。タバコのように販売者を罰することは効果的だと思いますが、SNSの閲覧を立証することは困難です。

個人にフィルターの設置を義務付ける方法もあるかと思いますが、フィルターをはずす方法などが出回って、それが金儲けの手段につながる可能性もあります。何しろ一度普及したものを取り上げるには相当なエネルギーが必要です。方法をしっかり考えたうえで実行しないとまったく効果がない政策になってしまいます。

逆に大人であることを証明しないとSNSが見られない設定にすることも考えられます。お酒の年齢表示のように、SNS機能をオンにする場合は免許なり、マイナンバーカードなりを提示するルールをつくとこれが可能になるのかもしれませんが。

出始めた時に検証をしないとこのようなことがおきてしまいます。SNS以外にも心配なものは結構ありますよね。AIの普及が子どもにどのような影響を与えるのか。小さいころからAIと過ごす子どもがどのように育つのか。良く見極める必要があると思いますが、AIの進化速度にはきっと追いつくことはできないでしょう。

ドローンもつい最近開発されたと思ったら、いつの間にか戦争兵器の中心になっています。ドローンによる攻撃は安価でありながら効果が高く、防御側は迎撃するために高額な迎撃ミサイルを消費することになります。武器の開発は飛躍的ですが、それを防御する方法はなかなか開発されません。

SNSもAIもドローンも、大きく影響されるのは子どもたちのような気がします。大人が発明し、大人が利益を得て、子どもが犠牲になるのは理不尽な気がします。

もっと慎重に開発を進める必要があるのではないのでしょうか。せめてリテラシー教育を整備するまでしっかり道筋を考えてから世界に出すべきなのかなと思います。